



補助金を活かし、“職人を育てる企業”へ
—不動産管理から人材育成事業へ新たな挑戦—

Q これまでの歩みを教えてください

A 不動産管理会社での勤務経験を活かして2021年2月に創業。姫路市内を中心として管理物件の営繕・修繕工事をメインに建物内の清掃、消防設備の点検・工事、不動産売買及び仲介を手掛けている。「地域密着」と「お客様ファースト」を信条に、取引先から安心して仕事を任せいただける体制づくりに努めています。



Q 新規事業である『職人育成スクール』に取組むきっかけは？

A 当社はコロナ禍の真っ只中に創業し、資材の調達難や価格高騰、職人の確保といった課題に直面しました。その中でも不動産管理会社で勤務していた頃から「人材の確保」は業界共通の悩みと感じていましたが、経営者としてその難しさを改めて実感しました。

そこで「人手不足を自社の力で解決したい」と決意し、職人を自ら育てる仕組みづくりに着手。これが新規事業『職人育成スクール』を立ち上げるきっかけとなりました。この取組みは業界全体の人材確保にも貢献できるものだと考えています。

Q 「職人育成スクール」に取組むにあたり活用した制度はありますか？

A 新たな取組みを模索する中で、姫路商工会議所から紹介を受けた『事業再構築補助金』を活用しました。経営指導員の助言を受けながら事業の方向性を整理し、書類づくりや申請の流れなども伴走支援をしてもらえたことで、自信を持って計画をまとめることができました。

採択後は、自社物件内に講義や実地研修が行えるスペースを整備し、必要な機械や材料、道具類も補助金で導入しました。講師は私自身に加え、日頃から取引のある職人にも協力を依頼。副業やセカンドキャリアとして学べるよう柔軟な時間設定とし、すでに2名が卒業して現場で活躍しています。

Q 今後の目標を教えてください！

A 現在は室内のクロス張替工事を中心にカリキュラムを構成していますが、今後は内装工事全般を学ぶ環境へ拡充していく予定です。

また、建設業界と言えば男社会と思われがちですが、近年は女性の活躍も広がっており、現場監督や資材運搬など多様な職種で力を発揮しています。

当社としても、女性や若い世代に建設業の魅力とやりがいを伝え、安定した収入を得られる仕事として発信しています。こうした取組みは、建設業界全体の人手不足解消の一助になると考えており、「職人を育てる企業」として地域や業界の発展に貢献していきたいと思います。

